

春の叙勲で旭日双光章（中小企業振興功業）を受章した協和工業（大府市）の鬼頭佑治

叙勲受章 市長に報告

大府 産業振興で鬼頭さん

治社長（七〇）が二十二日、市役所を訪れ、久野孝保市長に受章を報告した。

同社は自動車や産業機械の動力伝達を変



旭日双光章の受章を報告する
鬼頭佑治さん＝大府市役所で

換するユニバーサルジョイント（自在継ぎ手）の専門メーカーで、独自の工法で高機能、高品質を実現した。鬼頭さんは二代目社長として技術力の向上と用途の拡大に注

力。自動車や農業用車両などに広がり、産業振興の功績が評価された。

鬼頭さんは「大府にお世話になって五十五年。良いものをいかに早く安くつくるかが、

ものづくりの会社の使命。これからも技術を開発し、新たな用途を開拓して使命を果たしたい」と話した。久野市長は「これからも市や産業の発展に協力を」と語った。

（石井宏昌）